

第2回「議会と語る会」を開催しました



11月22日 峠田地区 遊林館



11月15日 関活性化センター

参加者からの疑問や質問、要望 などへの議会対応を記載します。

その他		生活支援	環境整備	インフラ 整備	文化振興	農業振興	町人口政策	政策分類
<p>まちづくり株式会社が運営する施設</p>		<p>物価高騰生活支援商品券</p>	<p>不法投棄状況</p>	<p>関浄水 場</p>	<p>おたて</p>	<p>基盤整備</p>	<p>担い手住宅</p>	
<p>「まちづくり懇談会」で「何かありませんか」の問いかけをよく耳にするが、住民の考えを引き出すような話し合いを考えることが必要ではないか。</p> <p>「まちづくり株式会社」は独立した指定管理企業としてしっかりと責任を持ち、経営をすべきではないか。</p>		<p>高齢者世帯に対する支援の拡充を考えてほしい。</p>	<p>廃屋への行政指導や町内の各観光地駐車場などに、不法投棄抑止看板などを設置すべきでは。</p>	<p>上水道管の漏水が近年 町民のライフラインは計 進めていくべきではない</p> <p>増えているが 画的に修繕を か。</p>	<p>旧湯原小学校跡地は湯原城の跡地という認識が足りないように感じる。</p>	<p>現在の集落協定は5年間継続できるが、その後は出来ないと思われる。行政として今後の事をしっかり考えてほしい。</p>	<p>移住定住政策は町全体としては減少している。15年間で峠田地区48%減、湯原地区47%減、滑津地区48%減、横川地区23%減となっているが、行政は人口減少集落をどの様に受け止めているのか。</p> <p>以前は各集落に特定公共賃貸住宅の建設があった。なぜ関地区だけに担い手住宅なのか疑問に感じている。各集落に移住できる住宅政策を考えてほしい。</p>	提案のあった質疑内容
<p>町づくりの基本は住民が主体とされますので、行政に対し民意の求心力強化を提言していきます。</p>		<p>株式会社としての経営努力を、株主である町に進言していきます。</p>	<p>全町民に対するプレミアム商品券の積極的な発行を求めいきます。</p>	<p>一般質問などで行政に訴えています。今後も継続し行政対応を求めていきます。</p>	<p>町内全域の定期的な点検と適切な対応を求めていきます。</p>	<p>町内の各地区に残る行事や文化、遺跡などを映像記録として残すことを提言していきます。</p>	<p>荒廃農地が増え、鳥獣被害も増えるなど様々な問題を行政に提言していきます。</p> <p>集落は住民が培ってきた地域文化で繋がっている。行政に対し地域住民の声をしっかりと受け止める必要性を提言していきます。</p>	議会の対応